

市民に寄り添い、疑問に応える議会マガジン

2022年第1号

VOICE

北名古屋市議会
市政クラブ 会報

声を聞き、
声を届ける。

令和4年度 市政クラブ施策要望

特集 市政クラブとの意見交換会

将来を見据えた安心の実現を目指します

市政クラブ会長 神田 薫

従来からの地方分権に加え、近年は地方創生も重要な政策課題となってきました。

市政クラブは、住民の代表として二元代表制の一翼を担い市民から信頼される議会をめざし、政策課題に取り組み「声を聞き、声を届ける。」保守系会派です。

私たちは、会派での調査研究、研修、広聴広報等々を重ねるとともに、地域での活動を通じて、市民の皆様から寄せられたご意見ご要望を集約し市政およびまちづくりに反映させる活動を行っています。また、意思決定機関としての議決はもちろんの事、執行機関への監視も怠らず、議会の円滑な運営に寄与しています。

一方、市においては厳しい財政運営に変わりなく、超高齢化社会に伴う社会保障費は膨らみ、公共施設の維持・更新費もしかりと課題は山積しています。北名古屋市の市民が将来にわたり、安全・安心に暮らせるためには、将来を見据えた一つ先の政策と持続可能な政策へと再構築、再転換が必要となります。今後も計画的な予算の配分と「先憂

後楽」最少費用で最大効果を発揮するとともに、山積する課題の解決に取り組んでまいります。



令和4年度 希望溢れるまちづくりへの施策要望

令和3年度施策要望は「財政健全化の施策要望書」を市長へ提出しました。重複公共施設の縮小・統合・廃止による見直し、助成制度の縮小・廃止など市民皆様のご理解、ご協力を得ながら行政、議会が一体となって財政健全化を進めてきました。

新型コロナウイルス対策もワクチン接種が70%以上の国民に行われ、飲み薬も開発されようとしています。令和4年度は令和3年度と違って明るい光も見えてきました。

令和4年度は市長、市議会議員の改選の年です。新しい視点で、元気・夢・希望の溢れる北名古屋市のまちづくりを目指した施策を要望書にして提出しました。

主な要望は①収納率の向上②行政改革プロジェクトチームによる改善③ICT推進と体制の強化④認知症の予防と介護対策⑤市民の健康増進と管理対策⑥小学生の語学留学推進⑦住民参加を軸としたゼロカーボンシティに向けた取組⑧各種プラスチックごみのリサイクル⑨西春駅東側開発の整備促進⑩農地の保全整備と促進などについて施策要望書にまとめ提出しました。



意見交換会

これからのまちづくりを進めるためにも、現場の声を聞くことがなによりも重要です。市政クラブは各種団体にご協力をいただき、当事者の方々との意見交換を行わせていただきました。

北名古屋市商工会 × 市政クラブ

令和3年10月12日北名古屋市商工会館にて北名古屋市商工会様と市政クラブとの意見交換会を行いました。
北名古屋商工会様より事業報告・事業計画について説明がありました。

令和3年
10月12日

- ① あいスタ認証取得支援事業
- ② KISPOきたなごや8.6億プロジェクト
- ③ 青年部イルミネーションプロジェクト NIGHT OASIS 2021
- ④ 女性部シトラスリボンプロジェクト



住民の意見を
ヒヤリング
しました

特集

市政クラブとの

名古屋芸術大学 × 市政クラブ

令和3年10月19日北名古屋市役所東庁舎会派室にて名古屋芸術大学様と市政クラブとの意見交換会を行いました。

令和3年
10月19日

- ①名古屋芸術大学ご出席者 名古屋芸術大学 学長 竹本義明様
地域・社会連携部長 田中 聡様
- ②竹本学長様より「北名古屋市の文化振興事業計画策定について」
他自治体の取組事例もとりあげながら
北名古屋市の在り方についてレクチャーを受けました。
- ③市内に芸術大学のある強みを生かした
「北名古屋市まちづくり」についてフリートーキングが行われた。



総務部会

市政クラブの総務部会は、北名古屋市総務部・財務部の所管に関わる市政について、会派内での議論を集約し、令和4年度予算編成に向けての意見をまとめ、健全な財政運営のために安定した税収の確保と経常経費削減に向けた行財政改革の推進、情報化社会に対応したICTの体制強化などについて要望しました。



市政クラブ会長
神田 薫

総務常任委員会副委員長
清水 晃治

予算決算常任委員会委員長
永津 正和

歳入確保に向けた収納率向上への取組

市民税、国民健康保険税等の滞納・不納欠損は、租税公平の原則に反し、善良な納税者に不信感を招くことになる。ひいては市行政の信頼をなくし、財政の逼迫化の要因となっている。

全庁的な取組により職員一丸となって、収納率の向上、滞納の迅速な回収対策等に対処されたい。



行財政改革の推進

経常経費の削減に向けて、行政改革プロジェクトチームによる事務事業の見直しを継続し、確実な成果に繋がるよう努めてもらいたい。また、公共施設の統廃合、借地契約の見直し、および統廃合後の跡地の活用や売却など計画的対処を図りたい。

ICT推進と体制の強化

デジタル化の推進だけでなく、情報セキュリティの管理やシステム管理コストの削減など、行政を取り巻く情報技術全体について精査できる人員の確保と体制づくりに努められたい。

地域力向上に向けた支援

各自治会が行う事業に対し、行政等が行う補助金等の支援策を一覧にまとめ、住民自治による活動を支援されたい。



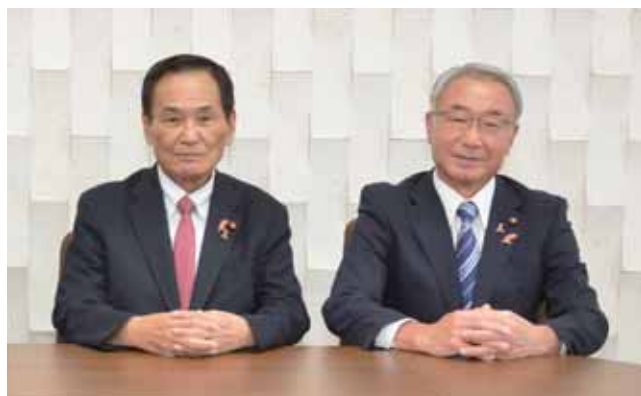
小学校区を範囲とした地域コミュニティの検討

地域の課題（災害時の共助、高齢者の交流・見守り等）に対し、地域単位で対応できるよう、小学校区を範囲としたコミュニティの成立、また小中一貫教育構想と連動した学区の見直しについて調査・研究を進められたい。



建設部会

市政クラブの建設部会は、北名古屋市防災環境部・建設部の所管に関わる市政について、会派内での議論を集約し、建設部会として市政要望を行ってきました。令和3年度では、コロナ禍で落ち込んだ財政状況下でも安全・安心なまちづくりに向けた取組として、きたバスの利便性向上を求めた昼便のダイヤ改正により大幅な増便、西春高等学校との災害協定などを実現してまいりました。今回は新たに令和4年度予算編成に向けての意見をまとめました。



建設常任委員会委員長
大野 厚

市政クラブ政調会長
福岡 康



監査委員
桂川 将典

市議会副議長
井上 一男

住民参加を軸にした
ゼロカーボンシティに
向けた取組について

目標としてのカーボンニュートラルは技術的進歩が必要ですが、実行可能な取組として、分別リサイクルの促進、ゴミの分別徹底と排出量の削減には住民の協力が不可欠です。可燃ごみ減量そのものが北名古屋市財政に対するインパクトが大きく、シビックプライド（郷土愛）を意識した住民参加型の取組として検討いただきたい。また、ごみ減量へ向けたチャレンジを行うことも併せて検討いただきたい。



各種プラスチックのごみ リサイクルについて

国の法改正によりリサイクル処分を
実施しなければならないことから、あ
らかじめその運用にむけた課題の整
理、また技術的な問題の調査研究や、
住民によるごみ分別についての周知な
ど検討いただきたい。



西春駅東側開発の 促進について

西春駅東側地区の駅東路線の整備延
伸、ならびに地区計画を策定し、にぎ
わいのある価値の高い市街地・住居系
新市街地の整備に向け、民間活力の導
入手法を含め、早急に進められたい。



農地の保全について

農業従事者の高齢化及び担い手不足の
ため、現在は農協から委託された農業法
人が耕作を行っています。地球温暖化が
原因で、ゲリラ豪雨による道路冠水が頻
繁に発生しており、遊水池機能を兼ねて
いる水田も、採算が合わなくなった農業
法人の事業縮小により減少していくた
め、遊水池機能を持つ水田を保全するた
めの対策案を早急に策定し、予算化に向
けて進められたい。

その他の事項

- 質の高い住宅建設への
誘導について
- 都市の緑化推進について
- 県管理の河川の
整備促進について
- 都市公園の整備について
- 側溝の整備について

福祉・教育部会

福祉教育常任委員会は北名古屋市に属する、市民健康部・福祉部・教育部の調査を行い、議案、請願等を審査する部会です。

新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年度は、市民全員に対して、一人当たり10万円が給付されました。令和3年度には、ワクチン接種が実施されました、これからも新型コロナウイルス感染症に対し、スピード感をもって実行性のある施策を議論し実施していきます。



市政クラブ幹事長
浅利 公恵

市議会議長
沢田 哲

福祉教育常任委員会
委員長
渡邊 幸子

福祉教育常任委員会
委員
熊澤 真澄

認知症施策について

65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になるといわれています。認知症の早期発見の重要性に鑑み、予防の強化、今後増加する認知症高齢者の介護サービスの維持、介護職員等の増員など、対策を早急に進めていただきたい。



市民の健康対策について

市民の健康を守るため、市民に分かりやすく、気楽に相談・健康診断が受けられる料金体系、健康診断内容の見直しなど、体制の整備を進めていただきたい。



小学生の語学留学について

国際化が進む中、小学校5・6年生の英語が教科化され、小学生の英語教育においても、重点を置いた指導がなされています。グローバル社会を迎えた今、将来ある子供たちのため、小学生の語学留学制度の創設に努められたい。



市政クラブ所属議員



神田 薫 かんだ かおる

高田寺1600-81 TEL 25-5866

令和3年度 市政クラブ 会長
令和2年度 建設常任委員会 委員長
令和元年度 市政クラブ 会長
平成30年度 総務常任委員会 委員長



浅利 公恵 あさり きみえ

六ツ師松戸2 TEL 23-2210

令和3年度 市政クラブ 幹事長
令和2年度 市政クラブ 政調会長
令和元年度 総務常任委員会 委員
平成30年度 福祉教育常任委員会 副委員長



福岡 康 ふくおか やすし

北野神明前60 TEL 22-4793

令和3年度 市政クラブ 政調会長
令和2年度 総務常任委員会 副委員長
令和元年度 建設常任委員会 副委員長
平成30年度 総務常任委員会 委員



沢田 哲 さわだ さとし

鹿田坂巻234 TEL 22-6464

令和3年度 議長
令和2年度 議長
令和元年度 総務常任委員会 委員長
平成30年度 建設常任委員会 委員長



井上 一男 いのうえ かずお

九之坪上吉田62 TEL 23-8968

令和3年度 副議長
令和2年度 市政クラブ 会長
令和元年度 市政クラブ 幹事長
平成30年度 建設常任委員会 副委員長



大野 厚 おおの あつし

六ツ師471 TEL 21-3456

令和3年度 建設常任委員会 委員長
令和2年度 福祉教育常任委員会 委員長
令和元年度 監査委員
平成30年度 副議長



桂川 将典 かつらがわ まさのり

鹿田坂巻153 サニーヒルズ坂巻201
TEL 090-8532-6156

令和3年度 監査委員
令和2年度 市政クラブ 幹事長
令和元年度 建設常任委員会 委員長
平成30年度 監査委員



永津 正和 ながつ まさかず

熊之庄城ノ屋敷3015 TEL 21-2565

令和3年度 予算決算常任委員会 委員長
令和2年度 予算決算常任委員会 委員長
令和元年度 議長
平成30年度 市政クラブ 会長



渡邊 幸子 わたなべ さちこ

片場白山30-2 TEL 25-5998

令和3年度 福祉教育常任委員会 委員長
令和2年度 監査委員
令和元年度 福祉教育常任委員会 委員長
平成30年度 市政クラブ 幹事長



熊澤 真澄 くまざわ ますみ

井瀬木1029 TEL 21-3492

令和3年度 福祉教育常任委員会 委員
令和2年度 建設常任委員会 副委員長
令和元年度 総務常任委員会 副委員長
平成30年度 市政クラブ 政調会長



清水 晃治 しみず こうじ

鹿田新宮境内附364-1 TEL 24-1451

令和3年度 総務常任委員会 副委員長
令和2年度 副議長
令和元年度 市政クラブ 政調会長
平成30年度 福祉教育常任委員会 委員

市政クラブは、これからも皆さまとともに、
魅力あるまちづくりを目指し、安心・安全に
暮らしていただけますよう日々、努力して参りますので、
より多くのご意見をお寄せくださいますように
お願い致します。

編集後記

政調会長 福岡康

令和3年は新型コロナウイルスに始まり新型コロナウイルスに終わりましたが、7割を超す国民が、ワクチン接種を終了しています。飲み薬開発が進んでいるようです。令和4年は明るい世の中を期待したいと思います。

市政クラブは令和3年「財政健全化の施策要望」を市長へ提出し財政健全化に取り組んできました。市民の皆様にも緊縮財政の中、多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。

北名古屋市の令和4年は市長、市議会議員の改選の年です。引き続き財政健全化に取り組んでいくとともに新市長とともに新しい視点で「夢ある元気な北名古屋市のまちづくり」を市民の皆様と共に取り組んでいきます。

皆様のご意見、ご感想をお聞かせ下さい info@shisei-club.com

この小冊子は政務活動費を活用して印刷・配布されています。

